

一応供覧	文書類	保存年限	13510永	
議長	局長	書記	主任	担当



令和8年2月9日

津南町議会議長 風巻光明 様

議席番号 5番

議会議員 久保田 等



一般質問の通告について

令和8年2月26日開会の第1回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第61条第2項の規定により通告します。

記

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1) ふるさと納税増 対策について	<p>①昨年10月1日より制度改正されサイト経由のポイント還元が全面禁止になった事による影響を懸念していましたが、殆ど影響は出ず順調に寄付が集まりました。</p> <p>12月末で4億8600万円で昨年の寄付額4億6000万円を超え1月末には初の5億円の大台に乗りました。</p> <p>このまま推移すれば目標6億円に対して5億5000万円位になるかと思われます。</p> <p>今年度目標達成の為にやって来た施策と来期の目標金額と目標を達成するための施策を伺う。</p> <p>②企業版ふるさと納税は令和5年度までは寄付額の最も大きい自治体が20億円台、上位10自治体でも10億円に届いていませんでした。令和6年度は20億円を上回った横浜市、大阪府に続き3位以下の10自治体全てが10億円以上となっている事も象徴的な変化です。</p>	町長



	<p>制度の広がりと同時に、企業に取っての寄付先の選択肢が増えている表れとも言えます。総額は631億円で前年から1.3倍に増加。件数も1.3倍の8457件に増加しています。この数字だけ見ても制度が定着しつつあることが伝わってきます。</p> <p>他の自治体では盛り上がりを見せ寄付額を増やしているなか、津南町は昨年12月末で145万円です。</p> <p>今年度の行って来た施策と来期の目標額と目標達成のための施策は何かを伺う。</p>	
<p>2) 第6次津南町総合振興計画の前期の結果と後期の施策について</p>	<p>この3月末で第6次津南町総合振興計画の基本構想・前期計画と第2期津南町まち・ひと・しごと創生戦略は終了し、4月より新たに第6次津南町総合振興計画の後期計画及び第3期津南町まち・ひと・しごと創生戦略がスタートする節目の大事な時を迎えています。</p> <p>これらの計画の中でも津南町の活性化のためには下記5点の促進は必須で有ると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 商工業の振興</li> <li>② 雇用の拡大</li> <li>③ 観光業の振興</li> <li>④ 交流人口の増加とネットワークづくり</li> <li>⑤ 移住・定住（U・Iターン）の促進</li> </ul> <p>この5つの項目は5年前の令和3年、第5次津南町総合振興計画の結果報告では中に</p>	<p>町長</p>

	<p>はD評価も有り殆どが低い評価でした。</p> <p>その反省をもとに第6次津南町総合振興計画では素晴らしい計画が出来上がり前期計画がスタートし、この3月末で5ヵ年計画が終わろうとしています。</p> <p>計画に対して、しっかりPDCAをまわし進捗管理が行われて来たと思われませんが、これら5項目について、それぞれ前期の結果で計画通り上手くいった取り組みと出来なかった取り組みは何か。</p> <p>又前期の結果を踏まえ、後期計画でのそれぞれの重点施策を伺う。</p>	
--	---	--